



いわきの子

岩城小学校
学校便り
第16号
R4.6.2
文責：佐藤

(学校教育目標)「ふるさとに誇りをもち たくましく生き抜く 子どもの育成」

花いっぱいになあれ！

5月30日(月)に、全校で「花いっぱい運動」に取り組みました。この活動には、「縦割り班の友達と協力し合いながら花を育てることを通して、優しさと思いやりの心を育み、生命の尊さを実感する」というねらいがあります。あわせて、美しいものを美しいと感じる心を大事にし、学校へのお客様、学校の脇を通る方々にも子どもたちが育てた花を喜んでいただきたいと思っています。

少々日差しが強い中、縦割り班ごとに分かれて集まり、運営委員会の司会進行で始まりました。苗の植え方も委員会の皆さんがていねいに説明してくれ、それに従って各班の活動に入りました。1班～6班はベゴニア、7班～12班はサルビア、13班～18班はマリーゴールドを担当しました。グループ内では高学年がプランターに土を入れたり、ポットから苗の取り出し方を教えて下級生に優しく接したりしている姿が見られました。また、下級生に土をかける作業を順番に回してあげ、優しく見守ってくれていました。みんなでプランターを玄関前に移動させ、たっぷり水も与えました。作業が終わった班からこれからの水掛当番を相談して終了しました。



終わりの会では、3名の代表が以下のように感想を発表してくれました。

- ・むずかしかったけれど、ちゃんとできました。(1年 山崎**)
- ・メンバーが替わったけれど素早くできました。来年もがんばりたいと思いました。(3年 矢野***)
- ・班のみんなと協力してできました。花の水やりなどこれからはがんばりたいと思いました。(5年 須藤**)

おはようございます

6月1日（水）の朝、今年度2回目の「あいさつ運動」がありました。菅原久和様、阿部正一様、那須美紀子様、佐藤重昭様、中村繁喜様、佐々木悟様、加藤ひと美様、三浦浩信様、齋藤隆一様、進藤恵様、鈴木睦美様、佐々木聡子様が、朝早くに駆け付け、ご協力くださいました。ありがとうございました。

30日（月）にプランターに植えたお花を、早速見ていただくことができました。

1年生は、5月の時には少々驚いたような表情をしていたのですが、今回は堂々と、はっきりした声であいさつができていました。低学年の中には足を止めていてねいなあいさつができる子どもがいて、とても感心させられます。

月の初めの「あいさつ運動」のお陰で、「また新しい月に入ったな。よし、がんばるぞ!」という気持ちになります。清々しい一日のスタートでした。



ありがとうございました

校務員の金森章子さんが、都合により5月いっぱいでご退職されることになりました。毎日使用する学習プリントやお便りなどを印刷し、お掃除もして子どもたちが気持ちよく生活できるよう環境を整えてくださいました。これまで大変お世話になりました。ありがとうございました。後任として6月からは佐藤誠一さんにお世話になりますので、よろしく願いいたします。

4月から校務員としてお世話になっておりましたが、一身上の都合により退職させていただくことになりました。子どもさんたちの明るい声が小鳥のさえずりのように心地よく、毎日楽しかったです。これからも大好きな「チーム岩城小」に栄光あれ!

(金森 章子)

6月から校務員としてお世話になる佐藤です。はじめての仕事なのでわからない事が多くありますが、少しずつ学校の事を覚えていきたいと思いますので、保護者の方をはじめ、児童の皆さん、先生方よろしく願いします。

(佐藤 誠一)

これからよろしく願いします